

監査報告書

令和4年5月18日

社会福祉法人 三日町福祉会
理事長 足立 純生 殿

監事 門端 謙



監事 浦田邦彦



私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上のことにより、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ・事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。
- ・理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

- ・計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

3. 総括意見

今年度も昨年より続く新型コロナウイルス感染拡大の観点から、やむなく事業活動自粛せざるを得ない状況の中、減額された国等の感染拡大防止補助金の交付となり、大変厳しい運営を余儀なくされました

しかし、役職員一丸となって事業費・事務費の経費削減など節約意識の強化に努められ、日頃の細かな配慮とご努力に深く敬意を表します

迎えます4年度もコロナ禍にあって、どれだけでも園児たちが喜ぶ、感染対策に応じた事業推進を図られること、また受け入れ対象園児の減少が続く厳しい状況の中、課題は山積しておりますが、引き続き良好な維持推進に努められたく、切にお願い申し上げます